

エコドライブ活動事例紹介

平成21年度の大阪府エコドライブコンテスト大賞を受賞した越野運送(株)にエコドライブ実践の秘訣を聞いてきました。

エコドライブ実践の秘訣は、雰囲気作りから！

越野運送(株)では、10年前に安全を願った社長の発案によりエコドライブの実践をスタート。以降、燃費目標を設定したり、個人ごとの燃費成績表を回覧するなどさまざまな工夫でドライバーのやる気を維持してきました。

また、社長は各営業所での毎月のミーティングに出席しエコドライブの取り組みにコメントしたり、ドライバーと直接、エコドライブに関するやり取りをするなど取組みを先導しています。これらの努力の積み重ねが実を結び、今では自然にエコドライブを実践する雰囲気が広がることに。

当初の「安全」に「コスト削減」、「環境配慮」が加わり、1石3鳥の取組みに発展、燃費も10年前と比べて約20%向上しました！

越野運送では、数多くの社員が社長と一丸となって、今後も積極的にエコドライブに取り組んでいく予定です。

会社情報

会社名	越野運送株式会社(大阪市都島区)
事業所数	3事業所
活動年数	10年(燃費推移:5.99km/L(H12) → 7.2km/L(H21))
運転者数	約60名(約50台、1-4t車)
運搬範囲	主に近畿圏
記録方法	1日走行終了時の走行距離及び、給油時の給油量を記録

エコドライブ活動継続の秘訣

<ポイント1> 燃費の見える化、目標設定は個人ごとに

第1段階、共通の燃費目標を設定したところ早い時期で目標クリア。それ以降は、毎年、個人毎に目標を設定、全ドライバーの毎月の燃費結果を社内で回覧。社員一人一人が自分の燃費や目標を意識するようになりました。

<ポイント2> 車載器を活用した運転方法の視覚化

全車両に安全運転のための車載器をとりつけたところ、ドライバーが自分の運転方法を見直すきっかけに。結果、自らの運転のクセを知り、エコドライブのスキルが向上しました。

<ポイント3> 定期的な情報発信

社内報(環境ニュース)を毎月発行し、エコドライブの情報だけでなく、交通事故が起こった場合、その原因を詳細に検証した結果を掲載するなど、様々な意識啓発を行っています。

<ポイント4> 社員の意識づくりとモチベーション維持に一工夫

月1回の事業所ごとのミーティングに社長が出席し、エコドライブに関してコメント。また、毎月、改善提案を含む報告書を社長と従業員がやり取りするといった、意思のキャッチボールによって、エコドライブを実践しやすい土壌(=雰囲気)が会社全体に形成されました。社員は、その土壌に根を生やしてエコドライブを継続して実践しています。



このページの作成所属

[環境農林水産部](#) [環境管理室交通環境課](#) [自動車排ガス規制・指導グループ](#)

[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[お問合せ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

大阪府 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目（代表電話）06-6941-0351 [情報プラザ](#) | [相談窓口](#) | [府庁への行き方](#)

© Copyright 2003-2010 Osaka Prefecture, All rights reserved.